

第9回日本EMDR学会総会資料

平成26年6月6日(金) 12:00-13:00

ラッセホール：サファラ

(中継：ハピネス)

1. 開会

2. 総会成立の確認

出席者：227名

211%

委任状(6/4日現在) 355名

計 582名 (全正会員1020名のうち5分の1出席確認)

3. 理事長挨拶

4. 議長団選出

5. 議事 審議事項

(1) 1号議案、平成25年度事業報告(資料1参照)

(2) 2号議案、平成25年度決算報告(資料2, 3参照)

(3) 3号議案、平成26年度事業計画(資料4参照)

(4) 4号議案 平成26年度予算案(資料5参照)

6. 報告事項

(1) 事務局から

(2) トレーニングの改訂について (資料6参照)

(3) JEMDRA-HAPについて

(4) 編集委員会から(第6号発刊についての報告、投稿の呼びかけ)

(5) その他(裏面参照)

7. 閉会

役員組織 第5期理事(2013~2015年)

1. 理事長：市井雅哉
 2. 副理事長：菊池安希子
 3. 理事及び委員会組織：〔 〕内は理事以外の協力委員)
 - 1) 事務局：市井雅哉，海野千畝子，北村雅子，原田憲明
 - 2) 編集(学会誌)：小林正幸，福井義一，~~原田憲明~~，幸田有史，〔 沢宮容子，国吉和子，紀平省悟 〕
 - 3) マニュアル：菊池安希子，〔 大澤智子 〕
 - 4) 資格制度・研修：太田茂行，仁木啓介，竹内伸，近藤千加子
 - 5) IT：本多正道〔大塚美菜子〕
 - 6) 広報(ニューズレター関連)：上田英一郎
 - 7) 倫理：菊池安希子，白川美也子，~~竹内伸~~
 - 8) 企画・将来構想：福井義一，竹内伸
 - 9) JEMDRA-HAP：仁木啓介，原田憲明，近藤千加子，白川美也子，北村雅子，〔新井陽子，岡田太陽〕
- 知
- Y
大塚美菜子
4. 監事：杉山登志郎，鈴木伸

2013年4月5日日本EMDR学会選挙管理委員会開票結果(所属は)

新理事(50音順)

- 市井雅哉(兵庫教育大学大学院)
- 上田英一郎(大阪医科大学)
- 海野千畝子(兵庫教育大学大学院)
- 太田茂行(生活心理相談室ナヌーク)
- 菊池安希子(国立精神・神経医療研究センター)
- 北村雅子(川越心理研究相談室)
- 小林正幸(東京学芸大学)
- 近藤千加子(ディーパ心理オフィス)
- 白川美也子(こころとからだ・光の花クリニック)
- 竹内伸(さきお英子子ども心のクリニック)
- 仁木啓介(ニキハーティーホスピタル)
- 原田憲明(くにたち Sati (サティ) 心理オフィス・ひがメンタルクリニック)
- 福井義一(甲南大学)
- 本多正道(本多クリニック)
- 幸田有史(京都市児童福祉センター診療科)

新監事(50音順)

- 杉山登志郎(浜松医科大学)
- 鈴木伸(前橋協立病院)

- 1) 学術大会の開催報告
第8回大会の開催 (飯田橋レインボービル 2013.5.17) 171名実績
- 2) 研修会の開催報告
Part1 トレーニング東京 飯田橋レインボービル(2012.10.12-14)80名実績
Part1 トレーニング神戸 神戸国際会館 (2013.3.15-17) 63名実績
Part2 トレーニング神戸 三宮研修センター(2013.8.3-5) 81名実績
- 3) 継続研修会の開催報告
モーニングワークWS開催 (2013.5.18-19) 早稲田国際会議場 152名実績
- 4) 地方研究会の支援 (経費補助)
学会全体の財政状態を鑑みて実施はなかった。
- 5) 研修会の認定について
EMDR Institute のトレーニング
市井シニアトレーナーによるトレーニング (大学院コース)
- 6) ニュースレターの発刊報告
電子媒体 (必要により紙媒体) による発刊。
日本EMDR学会ニュースレター第25号 2012年冬号発刊。
- 7) 2006年のWS (解離) 講演録
二瓶社 (キャロル・フォーガッシュ) 2013年度内出版予定。
- 8) 学会誌発刊
EMDR研究 第5巻 (星和書店) 発刊。
- 9) 資格認定
コンサルタント認定 (これまでに8名認定・4名審査中)
臨床資格認定者 (これまでに4名認定、1名審査中、随時受付)
- 10) ホームページによる情報発信
総会資料の「会員の宝箱」での通知。ニュースレターの発刊。
- 11) メールングリストによる情報交換
随時
- 12) クライアントへの治療者の紹介
治療者リストの掲載
- 13) JEMDRA-HAP 委員会の東北支援
- 14) 名簿印刷・配布 (2013.1)
- 15) 役員選挙
理事15名、監事2名選出 学術大会にて紹介 (2013.5.17)

監査報告書

平成26年5月28日

日本EMDR学会
理事長 市井雅哉 様

赤井会計事務所

赤井 義宏



私は、日本EMDR学会の平成25年度（平成24年10月1日から平成25年9月30日まで）の計算書類、すなわち、資金収支計算書、項目別収支計算書及び貸借対照表について監査を行いました。この計算書類の作成責任は理事長にあり、私の責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにあります。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行いました。監査は試査を基礎として行われ、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断しております。

私は、上記の計算書類が、日本EMDR学会の平成25年9月30日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態すべての主要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

平成25年度資金収支計算書

平成24年10月 1日から
平成25年 9月30日まで

日本EMDR学会

(収入の部)

(単位:円)

科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
1. 学会・ワークショップ	(6,440,000)	(6,198,750)	(241,250)
ワークショップ収入	5,120,000	4,749,000	371,000
学会収入	1,120,000	1,008,000	112,000
懇親会収入	200,000	250,000	△ 50,000
広告収入	-	191,750	△ 191,750
2. 年会費	(5,401,000)	(4,282,643)	(1,118,357)
年会費収入	3,500,000	3,975,000	△ 475,000
講演録販売収入	1,750,000	-	1,750,000
マニュアル販売収入	100,000	115,000	△ 15,000
受取利息収入	1,000	983	17
雑収入	50,000	191,660	△ 141,660
3. トレーニング	(12,110,000)	(12,660,500)	(△ 550,500)
Part1 参加費収入	7,150,000	8,334,000	△ 1,184,000
Part2 参加費収入	4,860,000	4,200,000	660,000
懇親会収入	100,000	126,500	△ 26,500
4. HAP委員会	(-)	(675,552)	(△ 675,552)
寄付金収入	-	101,010	△ 101,010
Tシャツ売上	-	174,400	△ 174,400
マニュアル販売収入	-	120,000	△ 120,000
ITC 参加収入	-	250,000	△ 250,000
研修会参加収入	-	30,000	△ 30,000
受取利息収入	-	142	△ 142
5. 前受金収入	-	6,148,000	△ 6,148,000
6. 源泉所得税預り金受入収入	-	421,730	△ 421,730
7. 借入金収入	-	451,248	△ 451,248
8. 期末未収金	-	△ 8,275	8,275
9. 前期末前受金	-	△ 4,422,000	4,422,000
当期収入合計(C)	23,951,000	26,408,148	△ 2,457,148
前期繰越収支差額	9,334,864	9,334,864	0
収入合計(D)	33,285,864	35,743,012	△ 2,457,148

(支出の部)

(単位:円)

科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
1. 学会・ワークショップ	(6,440,000)	(4,797,482)	(1,642,518)
講師料	900,000	1,349,994	△ 449,994
通訳料	500,000	351,202	148,798
翻訳料	200,000	101,358	98,642
アルハイト代	900,000	594,440	305,560
飲み物・茶菓子	200,000	76,950	123,050
懇親会費	300,000	342,500	△ 42,500
会場費	1,500,000	1,146,400	353,600
印刷費	900,000	286,057	613,943
文具費	290,000	78,723	211,277
郵送料	300,000	126,618	173,382
弁当代	250,000	311,200	△ 61,200
雑費	200,000	32,040	167,960
2. 年会費	(5,401,000)	(4,036,428)	(1,364,572)
サーハ維持費	100,000	31,500	68,500
講演録販売原価	1,750,000	-	1,750,000
学術雑誌印刷費	1,600,000	1,472,100	127,900
印刷費	250,000	857,089	△ 607,089
郵送料	250,000	265,362	△ 15,362
運営費	800,000	846,819	△ 46,819
電話会議費	300,000	251,904	48,096
監査費	250,000	241,500	8,500
雑費	101,000	70,154	30,846
3. トレーニング	(12,110,000)	(10,066,160)	(2,043,840)
講師料	1,500,000	1,079,104	420,896
ファシリテーター料	4,800,000	4,191,934	608,066
アルハイト代	1,430,000	742,150	687,850
飲み物・茶菓子	180,000	80,687	99,313
懇親会費	180,000	187,000	△ 7,000
会場費	2,500,000	2,196,345	303,655
印刷費	750,000	684,418	65,582
文具費	210,000	458,482	△ 248,482
郵送料	210,000	413,262	△ 203,262
コンサルテーション補助	300,000	-	300,000
雑費	50,000	32,778	17,222
4. HAP委員会	(-)	(536,888)	(△ 536,888)
Tシャツ仕入	-	219,523	△ 219,523
講師料	-	165,075	△ 165,075
アルハイト代	-	107,980	△ 107,980
ITC運営費	-	43,470	△ 43,470
雑費	-	840	△ 840
5. 前払金支払支出	-	925,444	△ 925,444
6. 源泉所得税預り金支払支出	-	273,910	△ 273,910
7. 参加者預り金支払支出	-	60,000	△ 60,000
8. 借入金返済支出	-	458,479	△ 458,479
9. 前期末前払金	-	△ 345,811	345,811
当期支出合計(E)	23,951,000	20,808,980	3,142,020
当期収支差額(C-E)	0	5,599,168	△ 5,599,168
次期繰越収支差額(D-E)	9,334,864	14,934,032	△ 5,599,168

項目別収支計算書

平成24年10月 1日から
平成25年 9月30日まで

日本EMDR学会

(1)学会・ワークショップ

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
講師料	900,000	1,349,994	△ 449,994	ワークショップ収入	5,120,000	4,749,000	371,000
通訳料	500,000	351,202	148,798	学会収入	1,120,000	1,008,000	112,000
翻訳料	200,000	101,358	98,642	懇親会収入	200,000	250,000	△ 50,000
アルハイト代	900,000	594,440	305,560	広告収入	-	191,750	△ 191,750
飲み物・茶菓子	200,000	76,950	123,050				
懇親会費	300,000	342,500	△ 42,500				
会場費	1,500,000	1,146,400	353,600				
印刷費	900,000	286,057	613,943				
文具費	290,000	78,723	211,277				
郵送料	300,000	126,618	173,382				
弁当代	250,000	311,200	△ 61,200				
雑費	200,000	32,040	167,960				
学会・ワークショップ剰余金	-	1,401,268	△ 1,401,268				
合計	6,440,000	6,198,750	241,250	合計	6,440,000	6,198,750	241,250

(2)年会費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
サーハ維持費	100,000	31,500	68,500	年会費収入	3,500,000	3,975,000	△ 475,000
講演録販売原価	1,750,000	-	1,750,000	講演録販売収入	1,750,000	-	1,750,000
学術雑誌印刷費	1,600,000	1,472,100	127,900	マニュアル販売収入	100,000	115,000	△ 15,000
印刷費	250,000	857,089	△ 607,089	受取利息収入	1,000	983	17
郵送料	250,000	265,362	△ 15,362	雑収入	50,000	191,660	△ 141,660
運営費	800,000	846,819	△ 46,819				
電話会議費	300,000	251,904	48,096				
監査費	250,000	241,500	8,500				
雑費	101,000	70,154	30,846				
年会費剰余金	-	246,215	△ 246,215				
合計	5,401,000	4,282,643	1,118,357	合計	5,401,000	4,282,643	1,118,357

(3)トレーニング

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
講師料	1,500,000	1,079,104	420,896	Part1参加費収入	7,150,000	8,334,000	△ 1,184,000
ファシリテーター料	4,800,000	4,191,934	608,066	Part2参加費収入	4,860,000	4,200,000	660,000
アルハイト代	1,430,000	742,150	687,850	懇親会収入	100,000	126,500	△ 26,500
飲み物・茶菓子	180,000	80,687	99,313				
懇親会費	180,000	187,000	△ 7,000				
会場費	2,500,000	2,196,345	303,655				
印刷費	750,000	684,418	65,582				
文具費	210,000	458,482	△ 248,482				
郵送料	210,000	413,262	△ 203,262				
コンサルテーション補助	300,000	-	300,000				
雑費	50,000	32,778	17,222				
トレーニング剰余金	-	2,594,340	△ 2,594,340				
合計	12,110,000	12,660,500	△ 550,500	合計	12,110,000	12,660,500	△ 550,500

(4)HAP委員会

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
Tシャツ仕入	-	219,523	△ 219,523	寄付金収入	-	101,010	△ 101,010
講師料	-	165,075	△ 165,075	Tシャツ売上	-	174,400	△ 174,400
アルハイト代	-	107,980	△ 107,980	マニュアル販売収入	-	120,000	△ 120,000
ITC運営費	-	43,470	△ 43,470	ITC参加収入	-	250,000	△ 250,000
雑費	-	840	△ 840	研修会参加収入	-	30,000	△ 30,000
HAP剰余金	-	138,664	△ 138,664	受取利息収入	-	142	△ 142
合計	-	675,552	△ 675,552	合計	-	675,552	△ 675,552

貸借対照表

平成25年9月30日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
1. 現金及び預金	14,934,032	1. 前受金	6,148,000
2. 前払金	925,444	2. 預り金	147,820
3. 未収金	8,275	3. 借入金	451,248
		4. 剰余金	9,120,683
		(前期繰越剰余金)	4,740,196
		(学会・ワークショップ剰余金)	1,401,268
		(年会費剰余金)	246,215
		(トレーニング剰余金)	2,594,340
		(HAP委員会剰余金)	138,664
合計	15,867,751	合計	15,867,751

財産目録

平成25年9月30日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

資産の部			
科目		金額	
1. 預貯金			
ゆうちょ通常貯金	#17050-10506481	6,303,803	
ゆうちょ振替貯金	#01760-4-38541	7,215,350	
三井住友/六甲	#4177526	30,123	
三井住友/大泉	#0625209	226,384	
三井住友/六甲	#4370439	931,574	14,707,234
2. 現金		226,798	226,798
3. 前払金	Part1会場費・印刷	925,444	925,444
4. 未収金	J-HAP差額	8,275	8,275
	合計		<u>15,867,751</u>
負債の部			
科目		金額	
1. 前受金	Part1トレーニング	6,148,000	6,148,000
2. 預り金	所得税預り金	147,820	147,820
3. 借入金	市井雅哉	184,554	
	北村雅子	266,694	451,248
	合計		<u>6,747,068</u>

平成26年5月31日

日本 EMDR 学会理事長殿

日本 EMDR 学会 監事 杉山登志郎
鈴木 伸

監査報告

私は、日本 EMDR 学会の平成25年度（平成24年10月1日から平成25年9月30日まで）の決算報告について監査しましたので、報告します。

記

監査のため、事業報告に照らし、会計士から提出された書類を閲覧し、適切に使用、記載されていると判断致しましたのでここに報告します。

署名 杉山登志郎 印

署名 鈴木伸 印

以上

- 1) 学術大会の開催予定
第9回大会の開催 (ラッセホール 2014.6.6) 200名予定
- 2) 研修会の開催報告及び今後の計画
Weekend1 トレーニング東京 飯田橋レインボービル&明治大学駿河台キャンパス
(2013.10.4-6) 90名実績
Weekend1 トレーニング神戸 三宮研修センター (2014.3.21-23) 81名実績
Weekend2 トレーニング東京 明治大学駿河台キャンパス (2014.8.1-3) 80名予定
以下次年度
Weekend1 トレーニング東京 利ビックセンター (2014.10.3-5) 80名予定
Weekend1 トレーニング神戸 会場未定 (2015.2-3) 80名予定
- * 今後ベーシックトレーニング内容を世界標準に近づける。名称を改変しコンサルテーション (10時間) の義務化を開始する。
- 3) 継続研修会の開催計画
境界性人格障害WS開催 (2014.6.7-8) 200名予定
- 4) 研修会の認定について
EMDR Institute のトレーニング
市井シニアトレーナーによるトレーニング (大学院コース)
- 5) ニュースレターの発刊報告
日本EMDR学会ニュースレター-2014年26号冬号発刊。2014年27号夏号発刊予定
- 6) 2006年のWS (解離) 講演録
二瓶社より2014年3月出版
- 7) 学会誌発刊
EMDR研究 第6巻 (星和書店) 発刊。
- 8) 資格認定
コンサルタント認定者 (これまでに12名認定)
臨床資格認定者 (これまでに6名認定、随時受付)
- 9) ホームページによる情報発信
総会資料を「会員の宝箱」での通知。ニュースレターの発刊
- 10) メーリングリストによる情報交換
随時
- 11) クライアントへの治療者の紹介
治療者リストの掲載、電話、Fax、メールでの対応
- 12) JEMDRA-HAP 委員会の東北支援
- 13) EMDRAISIA 第2回マニラ大会奨学金寄付金を呼びかけ、寄付金を奨学生へ授与

平成26年度項目別収支予算書

平成25年10月 1日から
平成26年 9月30日まで

日本EMDR学会

(1)学会・ワークショップ

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	
講師料	752,000	ワークショップ°収入	6,000,000
通訳料	400,000	学会収入	1,840,000
翻訳料	150,000	懇親会収入	250,000
アルハイト代	730,000		
飲み物・茶菓子	280,000		
懇親会費	357,000		
会場費	1,805,000		
印刷費	900,000		
文具費	400,000		
弁当代	370,000		
参加者返金代	1,000,000		
雑費	146,000		
予備費	800,000		
合計	8,090,000	合計	8,090,000

(2)年会費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
サーハ維持費	100,000	年会費収入	4,000,000
講演録販売原価	1,110,000	講演録販売収入	1,110,000
学術雑誌印刷費	1,550,000	マニュアル販売収入	100,000
印刷費	500,000	受取利息収入	1,000
郵送料	250,000	雑収入	150,000
運営費	1,000,000		
電話会議費	150,000		
監査費	250,000		
雑費	451,000		
合計	5,361,000	合計	5,361,000

(3)トレーニング

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
講師料	1,800,000	Weekend1参加収入	11,608,000
ファシリテーター料	6,000,000	Weekend2参加収入	6,120,000
コンサルタント料	2,412,000	懇親会収入	200,000
アルハイト代	1,200,000		
懇親会費	300,000		
飲み物・茶菓子	223,000		
会場費	3,000,000		
印刷費	1,000,000		
文具費	600,000		
郵送料	600,000		
雑費	193,000		
予備費	600,000		
合計	17,928,000	合計	17,928,000

《ベーシック・コンサルテーションについて》

背景：現在、欧米／アジアのEMDRトレーニングは、ベーシックコンサルテーション（10時間）を不可欠としている。基本スキルの習得を強化し、とくに受講者がEMDRを実践して行くことを援助するのが目的である。これは、EMDR学会認定セラピスト資格取得時に必要となるコンサルテーション（20時間）には含まれない。

現況：理事会内の資格制度・研修委員会がベーシックコンサルテーション（BC）実施の準備に着手し、2013年秋のトレーニングから実現することとした。それに伴い、名称の変更も実施された。BCは以下の要領で実施されている。

- 1) 学会認定コンサルタントが担当する
- 2) グループコンサルテーションを基本とする（定員8名：電話／対面）
- 3) weekend 1 トレーニング後に4時間まで、weekend 2 後に残りを受講。合計10時間を必須とする。未受講ならば、トレーニングの修了が認定されない。
- 4) コンサルテーショングループの選択はトレーニング中に決定する
- 5) 料金はトレーニング受講料にふくまれる。
- 6) 個人コンサルテーションを希望する場合は、別途の手配と料金が発生。
- 7) 2015年までの2年間の移行措置により、旧来のPart 1 のみの受講生を救済する。（BCを受講しなくても、トレーニング修了を認定する）

大学院
2回
ついでに
3回

課題：ベーシックトレーニングの受講生が増大して行く中、できるだけ全員が速やかにBCを受けられるべく、受け皿を十分に用意していく体制整備が必要である。

JEMDRA HAP活動

2013年

1月

29日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援 馬籠幼稚園・唐桑幼稚園（岡田太陽）

3月

1日：講演「EMDR:トラウマに焦点を当てた心理療法の可能性」（国立病院機構花巻病院）（市井雅哉）。

14日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（唐桑、幼稚園）（岡田太陽）

2月

7, 21日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（唐桑、幼稚園）（岡田太陽）

5月

23日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（馬籠幼稚園・唐桑幼稚園）（岡田太陽）

24, 25日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（気仙沼大谷公民館）（北村雅子）

6月

22, 23日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（気仙沼市内私立幼稚園）（北村雅子）

7月

14日：第2回東北EMDR勉強会（東北大学医学部）（市井雅哉）。

8月

23, 24日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（気仙沼大谷公民館）（北村雅子）

9月

6-10日：JDC ITC CSPC主催「ITC CSPCメソッドによるトラウマ予防と外傷的出来事の危機介入法 マスタートレーナーコース」（甲南大学ネットワークキャンパス東京）

27, 28日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（気仙沼市内私立幼稚園2園）（北村雅子）

10月

13日：第3回東北EMDR勉強会（岩手県公会堂）（太田茂行）。

11月

22, 23日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（気仙沼市内私立幼稚園）（北村雅子）

12月

5日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（馬籠幼稚園）（岡田太陽）

30日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（気仙沼大谷公民館）（北村雅子）

2014年

1月

9-11日：EMDR Asia 第2回大会（マニラ）

アジアからの参加者の資金支援のためにJEMDRAが募金活動を行い、336,000円を集めて寄付しました。

ネパールからの参加者2名、インドからの参加者1名に奨学金として33万円が使われ、残りの36,000円は日本からのお土産品として、現地で各国のお土産とともに販売され、学会運営の資金の一部になりました。

5月

23日：気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（気仙沼市内私立幼稚園2園）（北村雅子）

[今後の予定]

・気仙沼市子どもの心のケア活動 ジャパンハート主催、HAP後援（北村雅子）（岡田太陽）隔月交代で支援予定

・東北勉強会（岡田太陽）

・子どものEMDR WS（竹内伸）

・Basic-Ph ワークショップ Basic-Phの発案者のムーリーラド博士

8月2日（土）初級 東京（30名）

8月3日（日）MT アドバンスト 前半（MT修了者のみ）東京（30名）

8月4日（月）MT アドバンスト 後半（MT修了者のみ）東京（30名）

8月5日（火）初級 東京（30名）

8月6日（水）中級 東京（30名）

8月8日（金）-9日（土）（中級修了者）盛岡（20名）

8月10日（日）中級 東京（30名）

8月8～10日

熊本YMCA主催、JEMDRA HAP共催「あそぼうキャンプ」東日本大震災及び九州北部豪雨災害被災児童招待キャンプ（熊本県阿蘇市赤水キャンプ場）（仁木啓介）